



福島市小鳥の森通信

しじゅうから

小鳥の森で観察してみよう101

シジュウカラ

分類 スズメ目 シジュウカラ 科

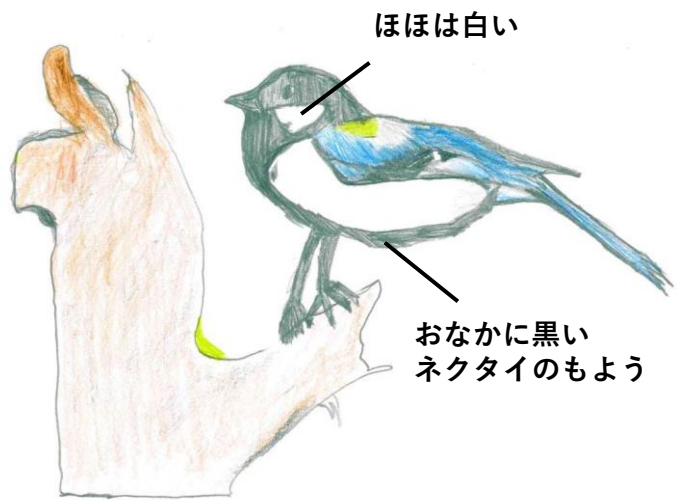
なき声 ツツピー、ツーピー、
ジュクジュクジュクなど

住んでいる環境

・森林、まちの中の公園

小鳥の森で見られる場所

・園内ならどこでも

てづかりのさん（小学1年生）が
かいてくれました

6月

いきもの森予報

スズメバチ

6月に入ると、**クヌギ**や**コナラ**などから出た**樹液**にたくさんの昆虫が集まる季節になります。夏の虫の代表であるカブトムシやクワガタムシ、カナブン、オオムラサキ、スズメバチなど様々な種類の昆虫が見られるようになります。

その中でも**スズメバチ**には要注意。もしスズメバチに出会ってしまったときは、さわがずその場に**ゆっくり**と座り、飛んでいくのを**ジッと**待ちます。決して手でおいはらったり、走ってにげたりしてはいけません。そうするとスズメバチはこうげきされたと思っておそってきます。対処法（たいしょほう）を覚えて、さされないよう注意しましょう。

ところで、小鳥の森には**スズメバチ**が**何種類**いるかわかりますか？なんと**7種類**が確認されているんですよ。まちの中でもよく見られる**コガタスズメバチ**、**キロスズメバチ**以外にも下の写真に示したようなスズメバチが住んでいます。

同じように、昆虫にはふつうに言われている名前のものにたくさん種類がいるものがあります。例えば**アカトンボ**。実は日本には**20種類**ほどのアカトンボがいます。この夏は、ぜひそういった昆虫を探して調べてみてください。身近なところにも面白い発見があると思います。



オオスズメバチ



モンスズメバチ



チャイロスズメバチ

なぜその色？！

毎年夏になると**サンコウチョウ**という鳥が小鳥の森にやってきます。目の周りとかちばしが**コバルトブルー**で、オスの**尾羽は体の2倍**ほども。なき声も特徴的で「**ツキ（月）・ヒ（日）・ホシ（星）、ホイホイホイ・・・**」となぎます。そのことから、3つの光（月・日・星）、三光鳥（サンコウチョウ）というわけです。

また、特徴的なのは外見となき声だけではなく。大きく口を開けてない時にしか見られませんが、口の中が**きみどり色**なのです。一体何のためにその色をしているのでしょうか。

何から何まで派手（はで）なサンコウチョウ。しかし、住んでいるのは**うす暗い森の中**。なかなか姿を見ることはできませんが、今年もその特徴的な声が聞こえてくる季節がやってきました。



スタッフだより

茶色のケムシ

道路や庭などで茶色の大きなケムシが素早く歩く姿を見たことはありませんか？正体はシロヒトリ（ガ）の幼虫。その姿から「ジジケムシ」、「ババケムシ」と呼ばれることもあります。

毒はなく刺すことはありませんが、見た目目のせいで駆除されたりすることもあるようです。でも、小さなタワシのようにも見える幼虫が、モコモコと動く姿はかわいく見えませんか。また、車にひかれそうになりながらも道路を懸命に横断しているのを見ると応援したくなります。ちなみに成虫は真っ白できれいな姿をしています。見た目で判断せずちょっと調べてみるだけでも楽しい発見があるかもしれませんね。



（レンジャー ながと まゆみ）

お知らせ

「おうちで小鳥の森」

不要不急の外出自粛が続いている中、小鳥の森では「おうちで小鳥の森」と題して、家でできる遊びや工作を随時無料配信しています。現在は第9弾まで配信中。ホームページからダウンロードして楽しめます。ぜひ、お家でやってみてください。



* 小鳥の森通信「しじゅうから」はホームページで**カラー版**をご覧ください。

* 園内の環境放射線量の詳細はホームページをご覧ください。

福島市小鳥の森（ネイチャーセンター） 開館時間：午前8時30分～午後5時

《入場無料》休館日：毎週月曜日（祝祭日の時はその翌日）

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel：024-531-8411 fax：024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2020年6月号№412／企画・発行：福島市小鳥の森／日本野鳥の会ふくしま